

会報第154号  
 令和5年12月1日発行  
 阿戸地区社会  
 福祉協議会  
 広島市阿戸福祉センター内  
 電話 856-0294

阿戸町の世帯・人口  
 世帯数 927戸  
 人口 1,902人  
 男 925人  
 女 977人  
 (令和5年10月末現在)



4年振り開催となりました敬老  
 祝賀会。従来の内容を見直し実施  
 いたしました。

**「敬老会」**  
 令和5年9月16日(土)  
 阿戸地区社協  
 事務局長 林 文明

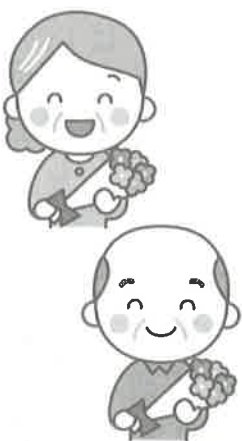


- 【実施内容】**
- 時間 祝賀式典に祝賀会を吸収し、時間を140分から80分に短縮
  - 来賓 各議員の招待を行わず来賓数は17名から10名に
  - 演芸 7〜8組から2組と中学生によるお祝いのごとばに変更
  - 食事 正午までに終了することとし、食事に類するものやアルコール類の提供は無し

■記念品 食事類の提供に代えて記念品に変更

前記内容変更により、阿戸福祉センターにて開催されました。招待年齢に該当する296名の方にご案内したところ94名の方が出席されました。

祝賀式典は、過去1年間の物故者への黙禱ではじまり、池田社会福祉協議会会長の挨拶、記念品、賀寿のお祝い品贈呈と続き、来賓を代表して広島市長の代理として出席の長光信治安芸区長様の祝辞、中学生のお祝いのごとばと花のプレゼントで式典を終了しました。祝賀会は町内のサークル大正琴、なかよし民舞会が芸を披露され、そして松田社会福祉協議会副会長の閉会の挨拶で敬老祝賀会はお開きとなりました。





# 「敬老会」

中学3年 奥浦 一生



敬老会に行つて高齢者の方々を案内するときに、はつきり優しく話せたこと、高齢者に合わせた階段を上ったり、歩けたりしたことなどは、1年生の時に高齢者体験をさせてもらったおかげで、高齢者について知ることができ、それが今回活かされたと思いました。案内をして会場に着いたときや案内の途中で、高齢者の方から「ありがとう」「優しい」と言われたとき、少し気持ちが楽になりました。歌を歌ったときは緊張しましたが、自分の中では今までで一番うまく歌えました。

花を配ったときは、高齢者に聞こえるように「どうぞ」や「おめどうございます」と言うことができました。

大変だったけど楽しかったです。今回やったこともこれからの高齢者との関わりで活かせると思います。

心を込めて丁寧にお年寄りの方と接することができました。受付では、リボンをつけるのが難しかったです。歩くのが大変なのに敬老会に来ている方がたくさんいて、すごいなと思いました。

中学3年 平山 凜花

会が始まって緊張はしたけど、歌も一生懸命しっかりと歌うことができたと思います。花を渡すときにお年寄りの方がす



ごく喜んでくれていて嬉しかったです。

普段、お年寄りの方と接することがないから、丁寧な対応をするということがあまりないので、今回お年寄りの方が少しでも楽に敬老会に参加できるようにするということ、日常生活にも役立つようなことを体験することができました。

## 「児童・障害児者部会」の取り組み

児童・障害児者部会

部長 田中 秀昭

児童・生徒に「福祉の心」即ち「自分のことも周りの人も大切にする精神」を醸成するために小中学校と地域の人たちの協力を得て、ふれあい事業の計画を立てています。新型コロナウイルスという長いトンネルをようやく抜けかけた今年、年間スケジュールに沿って実施してまいります。

4月の「小学校入学記念品贈呈」は行いましたが、6月に予定していた「福祉教育推進会議」は規制は緩和されましたが、ま

だ油断はできないことから中止いたしました。7月15日(土)に「子ども達と地域の人のとのクップ交流会」を阿戸公民館にて総勢47人で9チームに分かれて行い、久しぶりに子ども達の歓声を聞きました。

11月9日には「中学3年生と地域の人の交流会」を開催し、12月14日に「中学1年生とのしめ飾りづくり」を行います。

「親子の集い」は一堂に会する意見が出ましたが今年も各自宅訪問を12月に予定しています。

令和6年3月には「中学3年生卒業記念品贈呈」を実施してまいります。



子ども達と地域の人のクップ交流会



# 「住民福祉講座」

高齢者ボランティア部会

部長 出口 勝紀

【共催】安芸区社会福祉協議会・阿戸福祉センター

第1回 「手洗いチェックカーを使った

手洗い・熱中症予防について」

令和5年8月25日(金)

講師/阿戸地区担当保健師

松尾 若菜氏

参加型の講座でしたから、日常の生活に役立つ手洗いや熱中症予防に役立つ内容でしたし、45名の参加があり、参加者からは「手洗いの大切さを再認識



し、知識としてではなく、行動することの大切さを痛感した。等の感想が多かったと思います。

第2回 「低栄養予防について」

令和5年9月22日(金)

講師/すこやか食盛会推進リーダー

山本 眞由美氏

日頃の食生活に役立つ内容だったと思います。日程的に他の会議などと重なり、参加者数が心配されましたが、38名の参加があり、1回目に続いて多くの方に参加して頂き、「大変役立つお話をよかったです、これからも毎日の食事をしっかり作りたいと思います。」等の感想が多く、寄せられています。



第1回目、2回目に参加された皆さんにはもちろん、講師の松尾先生、山本先生、安芸区社会福祉協議会、広島市阿戸・矢野地域包括支援センターの職員の方には感謝しております。



# 「地域福祉懇談会」

令和5年6月18日

～7月15日

地域福祉部会

部長 池田 正裕

阿戸地区社会福祉協議会で

は、各部会が各種の事業を実施しております。地域福祉部会では、町内の皆様に社協のことをご理解いただくと共に、社協に対する要望等、生の声をお聞かせいただくことを目的として、地域福祉懇談会を開催しております。この懇談会は、各町内会のご協力を得て毎年開催しておりますが、新型コロナウイルスの影響で過去3年は開催することができませんでした。しかし今年は、6月18日の第2区町内会を皮切りに7月15日の第5区町内会まで、4年ぶりに全6町内会で開催することができました。計97人の役員の方を対象に、人口についての阿戸町の概要、阿戸地区社協の財政状況や組織、各部会（広報・地域福祉・高齢者ボランティア・児童障害児者）や事務局が実施している事業等について社協の役員が詳しく説明をしましたが、どの町内会でも真剣に耳を傾けていただきました。今後とも内容を工夫して、この地域福祉懇談会を続けて行きたいと思っております。





4年ぶりに阿戸福祉センターにて開催されました。「元気に過ごすために」をテーマに、要

**「ボランティア交流会」**

令和5年7月24日(月)  
高齡者・ボランティア部会  
部会長 出口 勝紀



介護の一手手前にならないために、運動の必要性の理解と、自宅でもできる運動を楽しく実践しながら行える話や動きをした、簡単な脳トレをして頂きました。  
約35余名の参加があり、後半はボランティアグループの皆さんが、各グループの情報交換や茶話会で、有意義な時間を過ごされました。



**善意の灯**

次の方々から、ご寄付をいただきました。この善意は住民福祉活動のため、有効に活用させていただきます。

ご厚志、まことにありがとうございます。ございました。

◆ 香典の返礼にかえて  
折尾 登喜子 様

◆ 津田 實夫 様

◆ 一般寄付

阿戸町商工会 様

**●阿戸地区社協のつぎ**

8/25 第1回住民福祉講座

敬老会

9/22 第2回住民福祉講座

9/27 共同募金委員会

10/1 赤い羽根共同募金開始 (12/31まで)

11/9 中学3年生と地域の人の交流会

11/22 金婚祝い慶祝訪問

12/1 「あと社協」154発行

**〈今後の予定〉**

12/14 中学1年生とのしめ飾り作り

12月 親子の集い

1月 第3回理事会

3月 正副部会長・事務担当者会議

3月 中学3年卒業生記念品贈呈

**お気軽にご相談下さい**

\* 第1・第3金曜日午前中 (祝日除く)

阿戸地区社協では、皆様の困りごとやボランティア活動の相談に応じています。

掃除機 かけ

ゴミだし

庭の 草刈り

など

ボランティアコーディネーターが  
お待ちしております!

**編集後記**

秋晴れの空の下、10月1日に第33回目の町民体育祭が4年ぶりに開催され、4区町内会を代表して、選手宣誓をおこなった。今までは聞く立場であったが宣誓する立場となり、町内の親睦を深めることとして誓った。前回までの各区対抗の開催がでさず盛り上がり欠ける声があったが、区毎に選手編成ができた。事情だと説明をしていました。体育祭の開催にあたりますます内容の検討が懸念されてくることでしょう。またの開催を楽しみにしております。関係者の皆様お世話になりました。

(広報部会 鈴政 良男)